

個人情報に関する基本方針

社会福祉法人 武蔵野療園（以下「法人」という。）は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

法人が保有する利用者等の個人情報に関し適正かつ適切な取扱いに努めるとともに、広く社会からの信頼を得るために、以下のとおり方針を定め、個人情報に関する法令その他関係法令及び厚生労働省ガイドラインを遵守し、個人情報の保護に努めます。

記

1. 個人情報の適切な取得、管理、利用、開示、委託

- 1) 個人情報の取得に当たり、利用目的を明示したうえで必要な範囲の情報を取得し、利用目的を通知又は公表して、その範囲内で利用します。
- 2) 個人情報の取得、利用、第三者提供に当たり、本人の同意を得ることとします。
- 3) 法人が委託をする医療・介護、福祉関係事業者は、業務の委託に当たり、個人情報保護法と厚生労働省ガイドラインの趣旨を理解して、それに沿った対応を行う事業所を選定します。さらに個人情報に係る契約を締結した上で情報提供し、委託先への適切な監督をします。

2. 個人情報の安全性確保の措置

- 1) 法人は、個人情報保護の取り組みを全役職員等に周知徹底させるために、個人情報に関する規程類を整備して、必要な教育・研修を継続的するとともに内部規則を継続的に見直し、改善します。
- 2) 個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失又は毀損の予防及び是正のために、法人内において規程類を整備し、安全対策に努めます。

3. 個人情報の開示・訂正・更新・利用停止・削除、第三者提供の停止等への対応

法人は、各施設に個人情報保護管理者および相談窓口を設置し利用者等本人より自己の個人情報について、開示・訂正・更新・利用停止・削除、第三者提供の停止等を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、迅速かつ適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令その他関係法令及び厚生労働省ガイドラインを遵守します。

5. 苦情の対応

法人は、個人情報に関する苦情に対して、適切かつ迅速な対応に努めます。

令和 2年 4月 1日

社会福祉法人 武蔵野療園
理事長 駒野 登志夫